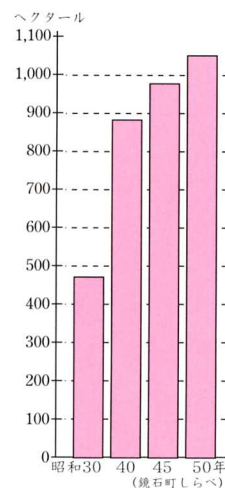




羽鳥ダムの水で作物が豊かにみのある鏡石町

鏡石町の田の面積のうつりかわり



町では、用水路ができてから、田の面積がぐんとふえました。1955年（昭和30年）から1975年（昭和50年）までの20年間で、約2倍になりました。あれはてた原野も、今では作物が豊かにみのあるようになったのです。

#### 羽鳥ダム・羽鳥用水のできるまで（年表）

- ・1885年 星吉右衛門が矢吹が原に水を引く計画を立てる。
- ・1941年 羽鳥ダム・用水の工事が始まる。（戦争で中断）
- ・1944年 鏡石豊郷の開たくが始まる。
- ・1948年 羽鳥ダム水ぼつ地区農民がうつり住む。
- ・1949年 戦争で中断していた工事が再び始まる。
- ・1956年 羽鳥ダムが完成する。
- ・1964年 羽鳥用水の全部が完成する。